

- 大会名称 全日本スーパーモタード選手権シリーズ 第1戦
スーパーモタード関東・東北エリア選手権 第1戦
- 開催日 2013年4月13日(土)～14日(日)
- 主催 有限会社 うず潮レーシング福山
所在地: 〒721-0966 広島県福山市手城町1-1-5
TEL: 084-924-2935
FAX: 084-931-4096
HPアドレス: <http://www.supermotojapan.com/>
E-mail: info@cmp-uzushio.com
- 開催場所 茂原ツインサーキット
所在地: 〒297-0044 千葉県茂原市台田640
TEL: 0475-25-4433 FAX: 0475-26-5116
HPアドレス: <http://www.mobara-tc.com>
E-mail: info-c@mobara-tc.com
- 運営協力 ■(有)茂原ツインサーキット
■SuperMotoJAPAN
■(有)うず潮レーシング福山
■TE. SPORT

- タイムスケジュール 別紙参照

- 運営組織

特別大会組織委員長	佐竹 孝
審査委員長	岩本 久夫
競技監督	東福寺 保雄
車検長	古居 徹也
計時長	千々和 淳

- 競技規則

MFJ国内競技規則書 ならびに 付則 25 及び、付則 26 を厳守すること。
但し、以下に記す特別規則及び、今後レース当日までに提示がある追加特別規則は、これを有効とする。

◎特別規則

- ・MFJスーパーモタードライセンス

レース当日受付の際、レース出場に有効なライセンスの提示が出来ない場合はレースに参加出来ない。
「申請中」は受付出来ませんので注意願います。

- ・車検

受付終了の後、指定時間内に受検し合格しなければならない。
車検時には、受理書と同封の車両仕様書の当該項目を記入し、提出すること。
車検での主催者判断には、その解釈の全てに対して、いかなる講義も申し立てられない。
※特にキャッチタンクの装備、サイレンサーの整備を宜しく願います。

- ・音量規制値

車両の音量規制値はスーパーモタード技術規則 付則 26 を厳守すること。

- ・車検時のペイント処置

フレーム、サイレンサー、クランクケースには、ペイントを施す。ペイントした物の交換についてはスーパーモタード競技規則 付則 25 の19,20 を参照すること。

1 出場受付

コントロールタワー下ピット内、受付にて行います。(変更となる場合があります)

受付では、参加受理書、MFJライセンス(ライダー、ピットクルー)、健康保険証等を確認致します。

トランスポンダーは4月14日(日)当日朝の受付時のみ、お渡し致します。

※確実に計測する為の措置ですので、ご協力願います

※前日車検 土曜日練習走行終了後 14:30～16:00受付致します。

2 車検

受付終了後、指定時間内に受検し合格しなければならない。

受理証と同封の車両仕様書の当該項目を記入し提出すること。

車検での主催者判断には、その解釈の全てに対していかなる抗議も申立てられない。

音量規制、その他追加仕様に付いては、**スーパーモタード競技規則 付則 25、26**を参照すること。

3 ライダースミューティング

ライダースミューティングには参加ライダー全員必ず出席してください。(4月14日8:30～8:50)

出席チェックを行います。

4 公式練習(10分)

公式練習では、当日お渡しした**トランスポンダーのチェック**を行いますので必ず出走願います。

5 タイムアタック(15分)

S1 OPENとS2は予選のグリッドを決める**タイムアタック**を行います。

S1 PROは決勝2ヒートのグリッドを決める**タイムアタック**を行います。

6 予選 (エントリー台数により、タイムアタックを予選とする場合がある)

S1 OPENとS2の決勝グリッドを決める予選を行います。

予選結果より25台までが予選通過。

※予選に限らず前のクラスが走行中に、次のレース出場者は、必ずウエイティングエリアへ集合して下さい。

レース開始時間10分前にゲートを締めます。遅れた場合は出場不可能となる事があり

ますので、早めの集合をお願い致します。

また、進行状況によりレース開始時間に変更になることがあります。変更は場内放送にて

アナウンス致しますので、放送を注意してお聞きください。

7 決勝グリッド

S1 PROは、タイムアタックの結果、上位から順に並ぶ。

S1 OPENとS2は、予選の結果、上位から順に並ぶ。

・大会形式は下記の通りとする。

S1 OPENとS2は、タイムアタック及び予選レースを行いグリッドを決定し、決勝を行う。

S1 PROクラスは、タイムアタックおよび決勝2ヒートを行う。

・決勝のグリッド数

S1OPENとS2 25台

S1PROクラス 20台

但し、主催者判断により変更となる場合がある。

クラス	出走台数	周回数
・全日本スーパーモタード S1 PRO	20台	15周
・全日本スーパーモタード S1 OPEN	25台	12周
・全日本スーパーモタード S2	25台	12周

・スタート方式

○ ALLSTARS 予選

ウエイティングエリア(ダミーグリッド)に待機(出走クラスの確認、トランスポンダーの確認) →
→オフィシャルの指示でコースイン → スタートグリッドに整列(エンジンストップ) →
以降の段取りはMFJ競技規則書に準じウォーミングアップが開始されコースを1周の後、
スタートグリッドに最整列 → 前方のレッドシグナルが2～5秒間点灯され、そのレッド
シグナルが消灯された時点でスタートとなる。

※上記以外の段取りは MFJ競技規則書に準じる。

※予選ヒート時はスタートグリッドにライダー以外は入ることが出来ない。

○ ALLSTARS 決勝

ウエイティングエリア(ダミーグリッド)に待機(出走クラスの確認、トランスポンダーの確認)
→選手紹介、オフィシャルの指示でコースイン→スタートグリッドに整列しエンジンストップ。
ほぼ同時にウォーミングアップ開始“3分前”が掲示もしくは、アナウンスされる。
※“1分前”が掲示もしくは、アナウンスされたらライダー以外は退場願います。
以降の段取りは、MFJ競技規則書に準じ、ウォーミングアップが開始されコースを1周後、
スタートグリッドに再整列 → 前方のレッドシグナルが2～5秒間点灯され、そのレッドシグナルが
消灯された時点でスタートとなる。 ※上記以外の段取りは MFJ競技規則書に準じる。

・ジャンプスタートの処置(フライング)

ジャンプスタートの場合、ヒートでのストップ&ゴーのペナルティーとする。

スーパーモータースポーツ競技規則 付則 25の26を参照

・レースの終了

トップのライダーにチェッカーフラッグが掲示された後、引き続き後続ライダーにも120秒間
掲示される。この時間が経過した時を待って競技終了となる。

また、チェッカーフラッグの掲示場所はコントロールライン横となる。

ダブルチェッカーは失格とする。

・車両保管

暫定1位から6位の車両は、レース終了後、ピットロードから直接車両保管所に車両を
進め預ける。保管時間は暫定結果発表後20分間。

車両保管は6位まで。また、7位以下からの繰上げ時は測定無しとします。

車両保管中は保管場所圏内は立ち入り禁止。係員以外は車両に触れないで下さい。

違反した場合は失格としますのでご注意願います。

・表彰式

全決勝レース終了後、特設ステージにて表彰式を致します。

・賞典および賞金

賞典について以下のとおり設ける

表彰

◆ S1 PRO 表彰:1位～6位

◆ S1 OPEN 表彰:1位～6位

◆ S2 表彰:1位～6位

全日本スーパーモータースポーツ賞金	優勝	2位	3位	4位～6位
S1 PRO	¥30,000	¥20,000	¥10,000	¥5,000

AM8:45 以前はエンジンの始動を禁止します。(近隣に対する騒音防止の為。音量測定時を除く)パドック内でバイクに乗る場合は、かならず徐行、ヘルメットの着用を行ってください。
また、大きな空ぶかし、テストランは禁止します。

・パドック内の前泊について

パドック内での前泊は可能ですが、夜間(23:00~6:00)はゲートが閉まり車両の出入りは出来ません。

・レース中の注意事項について

- ◆ 転倒時、トラブル発生時は挙手をして合図をし、前後を十分に把握するまで安易に動かないようにして下さい。安全確認後、速やかに安全な場所に移動してください。
- ◆ ライダーがコースアウトした場合、ライダーはオフィシャルが指示した場合又は、当該ライダーが有利にならないような場所からレースに復帰して下さい。
当該ライダーが有利となるショートカット(コーナー、シケインなどのコース外を走行し、自分に有利となる)は、ペナルティーの対象となります。
- ◆ 信号旗の悪質な違反者は失格となります。
- ◆ 赤旗中断の場合は、最大限の慎重さと注意(追い越し禁止)でホームストレートに戻り停車して下さい。
- ◆ レース終了チェッカー後は減速し1周してピットインして下さい。
(追い越し禁止に協力をお願いします。悪質な違反はペナルティーの対象となります)
尚、ダブルチェッカーの場合、失格となります。
トップが周回遅れと重なっている場合は、チェッカーとブルーフラッグを掲示します。
チェッカー後は各ポストにてイエローとレッドフラッグを掲示します。
- ◆ コントロールライン付近でのウイリー走行、蛇行運転等は禁止です。(計測不可能になります)
- ◆ リタイヤの場合は、必ず出場レース前に、受付へリタイヤ届けを出してトランスポンダーを返却して下さい。

・バーンアウトの禁止

サーキット、ピット等、いかなる場所でも、バーンアウト(駆動タイヤの著しい空転)を禁止する。
この行為が発覚した場合は、理由の如何を問わず失格とする。

各クラス入賞者(および全車両の中から抜粋)の車両は、決勝ヒート終了後エンジンのホーストロークを測定する予定です。各自対応出来るよう準備をお願いします。

ゲートオープン前の車両待機方法 4/13(土)、4/14(日) ゲートオープン 6:00

当日の朝、関係者が入場する際に邪魔にならないように、またサーキット入り口を塞ぐ様な待機は厳禁。

◆ 入場について

会場への入場時は必ず送付の車両通行証、車両駐車証をフロントガラスの見える位置へ掲示してください。

・受付時 ライダー用(リストバンド)ピットクルー用(リボン※申請人数 最大2名)が、1ライダーに対して配布されます)

◆ ピットクルーについて

ピットクルーライセンスを所持し申請がある方のみ、ピットレーン内、コース内(スタート1分前まで)に入れます。

※ライセンスをお持ちでない方は、危険ですのでピットレーン、コース内への立ち入りは出来ません

◆ 取材の申込みについて

MFJの規定に基づき一週間前までに申込みをお願いします。

詳しくは、MFJ規約参照願います。

◆ 車両の駐車について

パドック: パドックへの車両入場は、認められたスペースの中のみ可能です。

スタッフ確認の為、駐車証をフロントガラス部に掲示して下さい。

所定の位置及び、スペース内に駐車して下さい。

※パドック申請者がエリア以外への駐車や、はみ出でのスペース展開は禁止です。

※土曜日はゲートオープンから許可者のみの駐車となります。

◆ 受付及び車検について

4月13日(土) 走行会受付 08:00～09:00 走行会終了後 本戦受付・車検 14:30～16:00

4月14日(日) 全日本スーパーモータード 07:30～8:30 受付・車検を実施します。

◆ トランスポンダーの管理について

4/14(日)の受付時にトランスポンダーの本体をお渡しします。前日4月13日(土)に受付をされた方はお手数ですが、4月14日(日)に受付まで、トランスポンダーを受け取りに来てください。

※4月13日(土)走行会でのトランスポンダーの件、別紙参照

出走前、トランスポンダーの取付け状態を確認します。

万一、トランスポンダーを破損した場合は、¥50,000-を申し受けます。

●トランスポンダー取り付け位置

当日、お知らせ致します

◆ 雨天時の使用コースについて

雨天等のコースコンディションの悪化によりオフロードセクションの使用を一部中止等、コースの変更と周回数の変更を行う場合があります。

◆ 洗車について

洗車は洗車場にて行ってください。それ以外の場所での洗車は禁止です。

◆ 事前練習走行について

4月13日(土)は練習走行(有料)が出来ます。

(ゲートオープン 6:30)

◆ 土曜日走行会受付 (8:00～9:00)

◆ 走行時間 (09:00～12:00～昼休憩～13:00～14:20)

各20分×3回走行が可能です。

◆ 走行組み分け(下記の4クラスに分けます)

A組、B組、C組、D組※各組み分けは、当日発表いたします。